

いぎいぎ美浦に人咲く 夢咲く 福祉咲く



美浦村

2015.10.1

Vol.

67

# しやまようだより

赤い羽根共同募金 × piapro

特集

人生を豊かに  
読書とつきあいを  
深めよう

ノベルティグッズ  
プレゼント

美浦社協事務所内（役場裏）にて500円以上寄付をして頂くと、赤い羽根のかわりに初音ミク/妖怪ウオッチ ノベルティグッズを差し上げます。

詳細はこちら



支えあうココロ、未来へ。



illustration by アイラ  
© Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

## 赤い羽根共同募金



www.akaihane.or.jp

赤い羽根

検索

赤い羽根共同募金にご協力  
よろしくお願いたします。



# 1冊も本を読まない 48%

平成25年度国語に関する世論調査（文化庁）

お笑い芸人の又吉さんの作品が芥川賞を受賞し、日本で盛り上がりを見せた裏で、1カ月に1冊も本を読まない人が日本人の半数に上っていることが文化庁の調査によりわかりました。3人中2人は「読書量を増やしたい」と思っていますが、「忙しい」を筆頭に「スマホやパソコン等の情報機器やテレビ視聴」等を理由に読書離れが進んでいます。

## 1ヶ月の読書量

(数字は%)

読書量	割合
読まない	48
1～2冊	35
3冊以上	18

マンガ/雑誌を除く

## 読書量が減っている理由

(数字は%)

理由	割合
忙しくて読む時間がない	51
情報機器で時間が取られる	26
テレビの方が魅力的である	22

## 今後「読書量を増やしたい」と思うか

(数字は%)

読書量	はい	いいえ
全体	66	33
1冊以上読む	77	23
読まない	55	45



## 世代別 読書がもたらすメリット

### 幼少期（15歳位まで）－国語の基礎を鍛え情操を養う時期－

- 国語力を高めることが学力全体の向上につながる  
言語力・読解力・論理力を磨くことで他の教科の理解力も上がります
- 想像力を広げ、情操を豊かにする  
文章から創造する力は、情操を豊かにします
- 考える力を養う  
他人の考え方に数多く触れることで高いレベルの思考力が身につきます

### 青年期（16～30歳位）－自分の思想を育む自己形成期－

- さまざまな知識を吸収する  
幅広い知識を吸収し、世界を広げることが今後の人生の指針となります
- 自分を発見し、自己形成をする  
読書による疑似体験で新しい自分を発見することが自己形成につながります
- 思考力を養い、思想を形成する  
十分な思考力や健全な批判力が身につく、自己の思想を形成します

### 壮年期以降（31歳～）－自分を高め社会で能力を発揮する時期－

- 知識を深め、視野を広げる  
仕事以外の知識・視野を広げることで新しい発想が生まれ、成果が上がります
- コミュニケーション力を高める  
論理的な思考力や言葉の表現力を磨くことで、スムーズな意思疎通が図れます
- 文書力、企画力を鍛える  
説得力のある文書を作成し、優れた企画を立案する力は、読書量に比例します

特集

読書の秋

人生を豊かに読書とつきあいを深めよう

新たな知見を得ることで、世界を広げていく。思考力を鍛え、豊かな感性を身につける。生活や仕事の様々な場面で、読書はあなたの人生を豊かにしてくれます。



## もう迷わない 失敗しない 良い本の選び方

本選びで迷ったら「人が薦める本」を読むことが基本です。読書案内として本を紹介している雑誌やネット情報の書評を参考にして、「読みたい」と思った本を選んでみましょう。

### ベストセラーランキング

順位	書名	著者
1	職業としての小説家	村上 春樹
2	火花	又吉 直樹
3	人間の分際	曾野 綾子
4	大放言	百田 尚樹
5	ママがおばけになっちゃった!	のぶみ
6	新しい道徳	北野 武
7	スクラップ・アンド・ビルド	羽田 圭介
8	君の臓腑をたべたい	住野 よる

集計期間：8月29日～9月27日  
(紀伊國屋書店 web より)

### 本のプロ「図書館司書」に選んでもらう

図書館司書は、本探しのお手伝いの一環として、来館者にオススメの本を紹介する仕事もしています。ライフスタイルや興味関心のあるものをお伺いして、数冊の本を紹介し、実際に手にとってみて選んでもらっています。

「感動する本」「わくわくする本」などの曖昧なキーワードでも、ご希望に添えるようスタッフ一同全力で良書を提案いたしますので、普段本を読まない方も、一度図書室に足を運んでいただき、気軽に声をかけてください。

(美浦村中央公民館図書室／図書館司書 池田百合子氏)



「図書室の静寂は癒しの空間」と語る池田さん

## なぜ続かない？ 読書を習慣にする3つの技

「読書が苦手」「読書習慣が続かない」その理由はあなたの読書の仕方にあるのかも

### 1 「つまらない」と思ったら次の本へ

大事なことは読書を楽しむことです。自分に合わないと感じた本はあきらめて、次の「読みたい」と思う本へどんどん進みましょう。ビジネス書や実用書では自分に必要な部分だけ目を通すことで読書意欲が維持できます。

### 2 2～3冊の本を平行して読む

毎週ドラマを何本も見るように、複数の本を読むことは難しくありません。途中で興味を失う本があっても、他の本を読むことで、読書習慣が中断されません。

### 3 5分の空き時間で本を読む

スマホを使う感覚で、ちょっとした空き時間の5～15分に読書をする方が習慣化できます。1日にスマホに触れる回数を減らし、読書に置き換えてみては？

## 子どもを本好きにする方法 ～環境としかけをつくる～

◇本を身近におく 家の中の手の届くところに本がたくさんあると、好きな時間に、好きな本を読むことで読書習慣が身につきます。親も一緒に読書すればベター。

◇親は口を出さない 「本を読みなさい」「もっと良い本を読みなさい」読書の強制や本選びへの口出しは厳禁。はじめは「読書は楽しい」と感じてもらうことを優先しましょう。



赤い羽根  
共同募金  
10月1日～12月31日

「自分のまちを  
良くするしくみ」

期間 10月1日～12月31日

**赤い羽根共同募金**

今年も10月1日から赤い羽根で  
おなじみの共同募金が始まりま  
す。

美浦村では4,611,000  
円を目標額に募金運動に取り組み  
ます。

様々な機会でご案内しておりま  
すので、ご協力をよろしくお願  
いいたします。

## 募金の8割が美浦村 の福祉に使われます

共同募金に寄せられた寄付金  
は、皆さまの身近な地域で子ども  
や高齢者・障害者などのため、さ  
まざまな福祉活動に大きな役割を  
果たしています。

昨年度、皆様から寄せられまし  
た赤い羽根・歳末募金の合計額の  
うち、約85%が社会福祉協議会を  
とおして、村内の福祉事業に使わ  
れています。

## 平成26年度実績 赤い羽根募金配分金事業

### ○配食サービス(約82万円)

ひとり暮らし高齢者の健康増進  
と安否確認を目的として、民生委  
員やボランティア、福祉団体等  
のご協力を得て、月2回(年24回)  
夕食用の弁当を配達しています。

### ○福祉交流活動(約12万円)

親・子・孫が輪投げを通してお  
互いに交流することを目的とした  
「三世代ふれあい輪投げ大会」、保  
育所児と老人クラブ会員がレク  
リエーションをとおり、世代間の  
ふれあいを深める「保育所児と高  
齢者のふれあい交流会」(会場工  
事のため中止)、親子の絆を深め  
る「いきいき親子社会体験バスツ  
アー」を実施しました。



三世代輪投げ大会

### ○福祉教育活動助成(30万円)

小中学校の福祉教育の推進を目  
的とした事業に対し助成金を支出  
しました。

### ○高齢者祝賀(約58万円)

永年にわたり社会に貢献された  
高齢者の長寿等を祝福し、福祉の  
増進を図ることを目的として、敬  
老会、金婚祝、健やか最高齢者祝、  
喜寿祝を実施しました。

### ○社協だより発行(約77万円)

当会のお知らせやご案内を掲載  
した当広報誌を年4回、村内の約  
5千世帯にお届けしました。

### ○ホームページ運営(約14万円)

社協の事業・活動や今後の催し  
物を、皆様に早く・わかりやすく  
お伝えできるよう、ホームページ  
を運営しています。

## 歳末たすけあい事業

年の暮れに支援を必要とされる  
方や、1人暮らしの高齢者等が、  
明るくお正月を迎えるために支援  
する事業です。

### ○「猫の手貸します」シルバー人材 センター利用券贈呈(約17万円)

年末の大掃除等が困難な世帯を  
支援するため、掃除や障子の張り  
替え等を行っているシルバー人材

センターの利用券を進呈しました。

### ○「サンタが美浦にやってくる」クリ スマスプレゼント贈呈(約9万円)

支援が必要な母子・父子家庭世  
帯の幼児・児童・生徒に対し、サン  
タクロースが自宅を訪問し、お菓子  
入りブーツをプレゼントしました。

### ○歳末餅つき大会(約6万円)

高齢者と児童との交流を目的と  
して、児童館と協力してお正月ク  
イズや餅つき体験を行いました。



歳末餅つき大会

### ○歳末たすけあい支援(約57万円)

支援を必要とする世帯が温かな  
年末年始を迎えられることを目的  
として、商工会発行のクーポン券  
の進呈を行いました。

### ○歳末地域福祉活動助成(約4万円)

支援を必要とする人たちが地域  
の中で安心して暮らすことが出来  
るよう、たすけあい支え合いなど  
を目的とした事業を行う団体に活  
動費の助成を行いました。



# 茨城県台風 18 号等災害義援金の募集について

茨城県共同募金会は、台風 18 号等による大雨により家屋の浸水や倒壊等の災害が発生し、被害を受けた方々を支援することを目的に、義援金の募集を実施します

◇**受付期間** 平成 27 年 11 月 30 日（月）まで

◇**義援金受入口座**

金融機関	支店名	口座番号	名義等
常陽銀行	本店 (004)	普通預金 3732194	社会福祉法人 茨城県共同募金会
筑波銀行	県庁支店 (060)	普通預金 1135776	茨城台風 18 号災害
ゆうちょ銀行	口座記号番号 00140-0-791310		茨城県共同募金会 台風 18 号等災害義援金

①常陽銀行・筑波銀行は、当該金融機関の本支店からの振込手数料並びに全国の地方銀行の本支店からの振込手数料は無料  
②ゆうちょ銀行の振替料金は無料 ③ATM及びインターネットバンキングを利用したの振込みは、手数料がかかります

◇**社協窓口での受入**

美浦村社会福祉協議会事務所（デイサービスセンター／福祉センター）で義援金をお預かりしています

◇**義援金の配分**

本会で取りまとめた義援金は、茨城県を通じて義援金配分委員会により被災者に配分されます

**お問い合わせ先：美浦村社会福祉協議会（茨城県共同募金会美浦村支会事務局）**



## 敬老会

9 月 20 日、村中央公民館で美浦村敬老会を開催（美浦村と共催）し、村内で 75 歳以上の方の長寿をお祝いしました。

村内の小学生 3 名による敬老作文の発表が行われ、高齢者に対する思いやりと感謝の気持ちが込められた、素晴らしい内容の作文を発表してくれました。

当日は美浦中学校の生徒と村ボラ連協会員が会場準備や座席案内などのお手伝いを、村シルバーリハビリ体操指導士会が休憩時間に体操を実演してくれるなど、多くのボランティアの方々に支えられた敬老会となりました。



## 敬老作文優秀賞 受賞者



安中小 富田瑛久さん／大谷小 佐々木くらさん／木原小 葉梨未羽さん





ボランティア登録者 321 名

# ボランティア ★ ★ かわらばん

## SOS!!

### 配送ボランティア募集

社協ではひとり暮らし高齢者の方々への見守り配食サービスをボランティアの協力で行っています。最近の配送ボランティアの減少により、事業の存続が危ぶまれています。手作りお弁当を配達するボランティアにご協力いただける方はご連絡ください。

- 月 2 回 1 時間程度
- 集荷場所 老人福祉センター
- お弁当を利用者宅へ 4～5 件配達  
(配達は自家用車をお願いします)
- 規程によるガソリン代支給

## ふれあいの会へどうぞ!



- 日 時 11月20日(金)  
午前11時～午後2時30分
- 場 所 美浦村老人福祉センター 1階広間
- 参加対象 70才以上のひとり暮らし高齢者等
- 定 員 先着50名(※送迎はありません)
- 内 容 ゲームや演芸、おしゃべりで  
楽しみましょう(昼食付き)
- 参加費 無料
- 主 催 美浦村ボランティア連絡協議会
- 参加申込 ボランティアセンターへ  
お誘いあわせの上、ぜひご参加ください

社協ボランティアセンター 美浦村木原150-2 美浦村老人福祉センター内(月火木金 8:30～17:00)  
Tel 885-7080 FAX 885-1042 Email :vcenter@mihoshakyo.jp 担当: ボランティアコーディネーター 増尾

受講者  
募 集

## 自炊を楽しく! 基礎からの男性料理教室

包丁の持ち方、ごはんの炊き方からはじまり、初心者のペースで、人気の定番料理を作ります。楽しみながら、料理の基本が身につきます

- 開催日程 11月～3月(全5回) 10時～13時
- 定 員 16名
- 参加費 一人3,000円(全5回の食材費)
- 場 所 美浦村保健センター調理室
- 申込方法 10月30日(金)までに  
社会福祉協議会へご連絡ください。



いき  
いき

## 親子社会体験 バスツアー

参加者  
募 集

### 千葉市科学館 & 千葉市動物公園

親子の交流を深め、体験活動の楽しさを感じてみませんか?

- 開催日 11月29日(日)
- 対象者 村内に居住する小学校6年生までの親子
- 人 数 30人(応募者多数の場合抽選)
- 費用 1家族 1,000円

詳しい情報はココから



# 大切にします！あなたの善意 (敬称略)

＜平成 27 年 6 月 16 日～平成 27 年 9 月 15 日寄付分＞

## ◇善意銀行

- 美浦歌謡連盟 (代表・山田展裕)……………¥37,353
- 協同組合 聖苑香澄売店……………¥30,000
- 細谷建設工業株式会社 美浦営業所……………¥6,233
- 水飼 光夫……………¥996

## ◇やまゆり基金

匿名 (1 件)…………… ¥100,000

## ◇古切手・使用済みプリペイドカード

中野 久永/瀧本 満江/フィールドパック株式会社/匿名 (5 件)



協同組合 聖苑香澄売店様より

美浦村社会福祉協議会では、寄付金の他、古切手や使用済みテレフォンカード、書き損じ葉書を受け付けています  
 ※古切手を収集の場合、切手のまわりの余白を 5 ミリ～1 センチ位残して切り取り、日本切手と外国切手に分けてください



## 見守り配食サービス

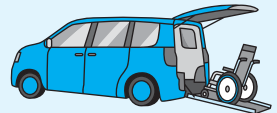


70 歳以上の独居高齢者で見守りが必要とされる方に、食生活の支援と安否確認を目的として、ボランティアの方による手作りのお弁当を民生委員やボランティアが月 2 回お届けします。

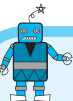
【お問い合わせ】TEL : 885 - 7080 担当 増尾

## 車いす/福祉車両貸出

高齢者や障害者等の外出支援として、車イスや福祉車両 (車椅子用リフト付車両) を貸出します。



【お問い合わせ】TEL : 885 - 0038 担当 木村



## 美浦村おもちゃ図書館



世界中で長く愛されている良質のおもちゃたちが、あなたのお子さんに遊んでもらうのを待っています。

- ◇対象 美浦村にお住まいの障害児/未就学児
- ◇開催日 毎月第 2 / 第 4 土曜日  
午前 9 時 30 分～11 時 30 分
- ◇場所 美浦村老人福祉センター
- ◇内容 おもちゃでの遊び  
おもちゃの貸出

※この事業は社協会費で行われています。

## 社協の相談事業 《無料・要予約》

会場：老人福祉センター ◎予約受付 TEL : 885 - 7080  
 担当：増尾

### 心配ごと相談所

相談日：第 1・3 月曜日  
 (祝祭日の場合は翌営業日。※年末年始を除く)

時間：午後 1 時 ～ 3 時

### 弁護士による法律相談

10 月 相談日：10 月 28 日 (水) 予約開始：10 月 1 日 (木)

11 月 相談日：11 月 25 日 (水) 予約開始：11 月 2 日 (月)

12 月 相談日：12 月 24 日 (木) 予約開始：12 月 1 日 (火)

時間：午後 1 時 30 分 ～ 午後 4 時



## いきいき子育て支援金



子供を安心して産み育てる事の出来る環境作りのため支援金を支給しています。

- ◇対象 第 3 子以降の子を養育している親権者 1 名
- ◇条件 美浦村に住所が 1 年以上あること など
- ◇金額 1 歳児/2 歳児 年 2 万円  
3 歳児 年 1 万円
- ◇注意点 自己申告になります。申請期限があります

詳しくは

「いきいき子育て支援金」で

※この事業は社協会費で行われています。

### 社会福祉法人

美浦村社会福祉協議会・  
美浦村デイサービスセンター

〒300-0424

茨城県稲敷郡美浦村受領 1546-1

TEL : 029-885-0038

(社会福祉協議会事務局)

: 029-885-8885

(美浦村デイサービスセンター)

FAX : 029-840-4552

ホームページ

: <http://www.mihoshakyo.jp>

### 美浦村老人福祉センター・

ボランティアセンター・  
美浦村自立支援センター「ホープ」

〒300-0421

茨城県稲敷郡美浦村木原 150-2

TEL : 029-885-7080

FAX : 029-885-1042

(福祉センター・

ボランティアセンター)

TEL : 029-885-6010

FAX : 029-886-3633

(自立支援センターホープ)



# 歴史に スポーツ

## 第5回 美浦トレセンの成り立ち(前編)



◇美浦の名を全国区にしたトレセン  
全国の競馬ファンで「美浦」の名を知らない人はいないように、昭和53年の美浦トレーニンングセンター開場は、美浦村の名を一躍全国区に押し上げましたが、その裏では、誘致を勝ち取るため、村長を初めとした当時の関係者たちの大きな決断と血のにじむような苦勞があったのです。



美浦トレセン全景 ※茨城県HPより

### ◇過疎の危機に陥った美浦村

戦後の高度経済成長期の波は、地方の農村を襲いました。後継者になるべき若者は故郷を離れて高賃金の都市部に流れ、全国規模で過疎と高齢化が進みました。美浦村でも昭和30年の誕生時には1万人あった人口が、10年後の昭和40年には8千人台へと減少していき

ました。この状態を脱すべく、村は「株式会社」など数社の優良企業を誘致しましたが、交通の便が悪く米作地帯にやってくる企業は多くなく、財政はじり貧となつていきました。

この状態に危機感を持った当時の糸賀喜一村長は「村の将来のためには画期的な大事業が必要だ」と考えていました。茨城県の農地部長で美浦の開発に関心を寄せていた井上勇氏が30haの牧草地の開発を打診しましたが、「2百haでも3百haでも土地はあるのだから、多少毛色の変つたものでも良いから、もっとスケールの大きな話を持つてきて欲しい」と、村長はこの申し出を断つたそうです。

### ◇トレセン設立先を探す競馬会

昭和29年の日本中央競馬会(以下「競馬会」)の設立時から、厩舎は競馬場の中に置かれ、競走馬は競馬場で調教をしていましたが、日本経済の発展とともに競馬場周辺の市街地化が進み、30年後半には飼育環境として問題が出てきました。そのため競馬場と調教場を分離する構想が持たれ、その候補地を調査していました。競馬会は大手建設会社にも候補地の斡旋を打診していましたが、そこには、県の農地部長を退官したあの井上

氏が勤務していました。

### ◇美浦と競馬会が繋がった瞬間

3百haという東京ドーム60個以上の土地を買収し、総建設費5百億円以上とわられる調教施設を建設する計画に「スケールの大きな話を」という村長の言葉を思い出した井上氏は、早速美浦村へ向かいました。その話を受けた村長は、県に調査を求めたところ「開発による環境整備と莫大な固定資産税の収入による財政強化関係者の転入による約5千人の人口増加は、美浦村の将来にとって大きなメリットがある」という内容の報告を受け、村は誘致運動へと舵を切りました。



糸賀喜一村長

### ◇大事業の鍵を握った2人の男

誘致を勝ち取るためには、用地買収成功の見込み、すなわち、総勢180人余の地主の協力が不可欠でした。最大の地主がその鍵を握っていると考えた村長は、

40haもの山林を所有する信太の市川良夫氏のもとを訪ね、率先して協力する旨の返事をもらいました。

誘致担当者の人選も重要でした。この困難な大事業を任せられる担当者には、どんな誘惑にも動ずることなく、骨身を惜しまず努力できる人材が必要だと考えていた村長は、住職でもあり、当時の企画開発課長であった五十嵐亮全氏を任命し、誘致に当たることになりました。

後に村長は「この2人が首を縦に振らなかつたら俺はこの仕事はやらなかつた」と述懐しています。

### ◇村総出の熱意で勝ち取った内定

トレセン候補地は全部で60ヶ所以上ともいわれていましたが、村長が率先して誘致に取り組んだ結果、昭和43年に美浦村に内定しました。その要因として、広大な用地の取得が容易にできる見込であること、気候が温暖であること、昭和50年頃に常磐高速道路が開通し、競馬場への短時間の輸送が可能なこと、加えて村を挙げての一体となった熱心な誘致活動があげられました。

こうして見事にトレセンの誘致が決まり、村の将来も順風満帆に見えましたが、実はその後、トレセンの開場には大きな困難が待ち受けていたのです。(続く)

(参考資料：日本中央競馬会美浦トレーニングセンター開発の記録／野人村長一代)